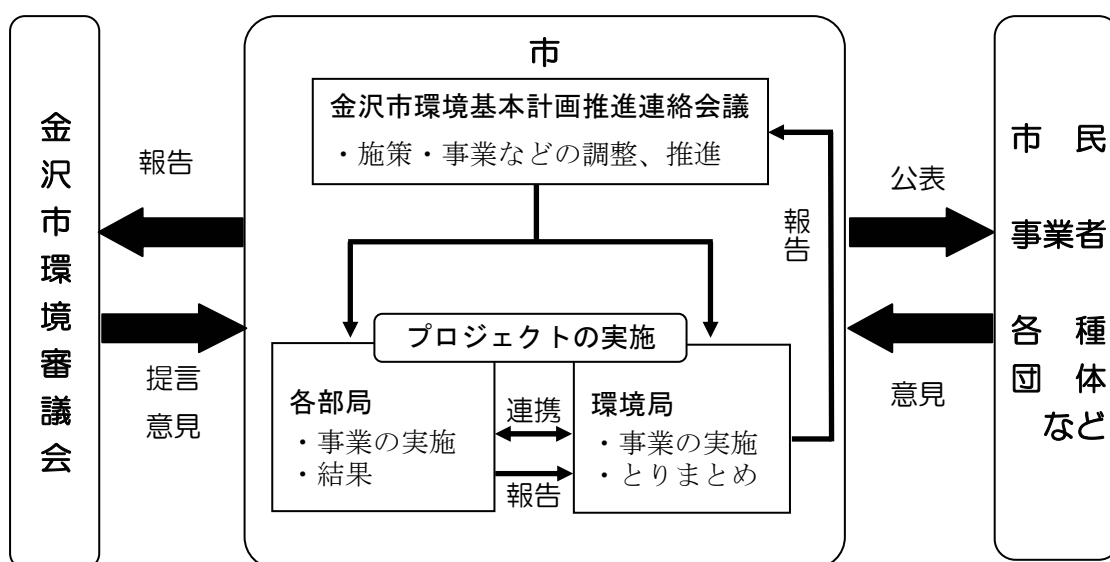


## 第5章 環境都市づくりを

## 進めるために

本計画の着実な推進を図り、環境都市金沢を実現させるためには、市における各施策や市民・事業者の各主体の取組状況を定期的に把握するとともに、それらを評価し、適切な見直しを図ることが重要です。

### 第1節 計画の推進体制



施策や事業等の調整を行い、総合的かつ計画的な推進を図るため、現在の「金沢市環境調整会議」を改編して「金沢市環境基本計画推進連絡会議」を設置します。本計画は、この連絡会議を頂点とした体制の下で、各部局が連携を図り、横断的なプロジェクトを実施しながら環境保全施策を進めていきます。

毎年度、環境局において各部局の事業実施結果をまとめ、進捗状況について「金沢市環境基本計画推進連絡会議」に報告するとともに、「金沢市環境審議会」に報告し、提言や意見を受けます。また、本計画の進捗状況をまとめた年次報告書を公表し、市民・事業者などから意見を収集します。

このように、「金沢市環境審議会」からの提言・意見や市民・事業者などからの意見も踏まえ、施策の展開を図っていきます。

## 第2節 計画の進行管理

本計画は、環境マネジメントの考え方に基づき、PDCAサイクル<sup>1</sup>に従った進行管理を行います。本計画のPDCAサイクルは、1年で一巡する運用方法です。

**PDCAサイクル<sup>1</sup>**  
Plan（計画）、Do（実施）、Check（点検）、Action（見直し）を意味し、品質向上のためのシステムの考え方。

